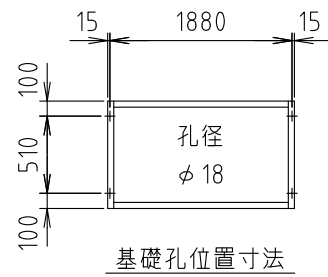
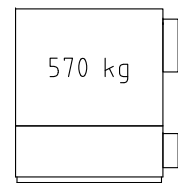


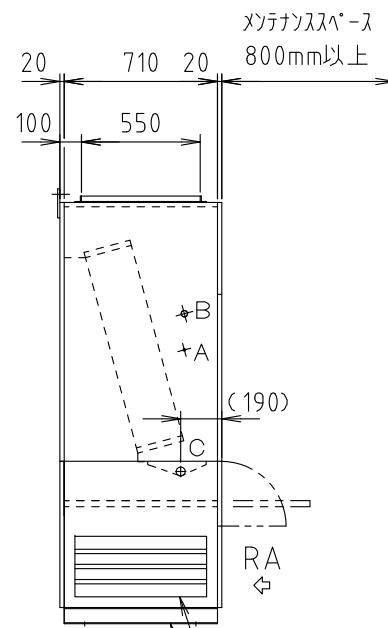
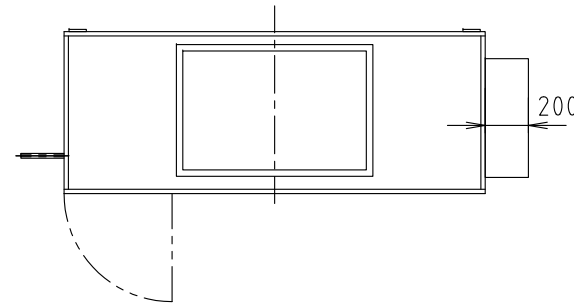
*** / 空調機



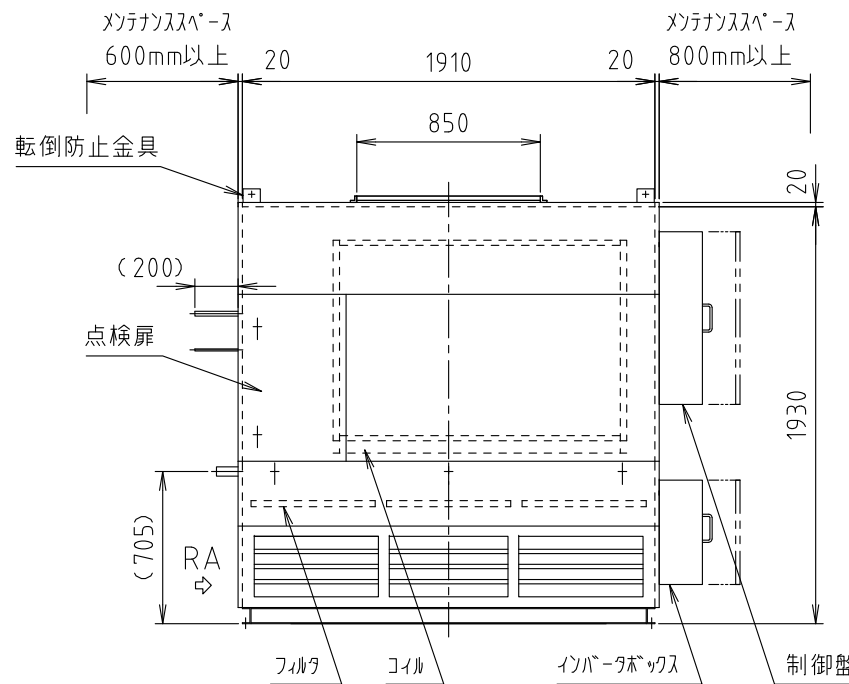
基礎孔位置寸法



出荷姿図



基礎架台 (溝形鋼: C75×40×5) 吸込口



仕様 項目	メーカー標準		仕様
	系統名		
コイル通過風量	Qa = 8500 m ³ /h	機内圧損 = 280 Pa	
コイル 1way	D 0436 × 1300	シングルフロー	
	10φ相当溝付楕円銅管 4列 36段	FA= 1.189 m ²	
	高性能アルミニウムフィン	フィンピッチ = 2.3 mm	Va= 1.99 m/s
フィルタ (レール引抜き式)	プレフィルタ		質量法 70%
	W565 × H710 × T15 × 3枚		
ケーシング	フレーム : 板金フレーム及び溝形鋼		
	外装板 : ガルバリウム鋼板 サンドイッチパネル		
	ドレパン : ステンレス鋼板		
	防熱材 : 20t 発泡ウレタン及び発泡ポリイソ		
室外機	KM-SE28 (28馬力)		
台数			台

注記

- 相フックはL30×30×3t ヶブ孔はφ5 ピッチ65です。
- ドレ排水口には水封トラップを必ず設けてください。(70mm以上)
- 出荷時、コイルには窒素ガス(0.1MPa)を封入しております。
- コイル及びドレパンは定期的に点検清掃をしてください。
- 運転時間が100時間毎に「フィルタ清掃」の表示が制御スイッチに点灯しますので点検・清掃をしてください。又、インバータボックス内の電気部品保護用カバーも併せて定期的にメンテナンスを行ってください。
- 本ユニットの周囲には必ず図示以上のメンテナンススペースを設けてください。
- フィルタの静圧は40 Pa機内に見込んでおります。
- 設置場所の空気条件により外面に部分的結露する場合があります。
- 腐食性ガス等の影響により腐食が懸念される設置・使用環境においては塗装仕様等の検討が必要です。事前にご連絡ください。
- 機器運転時は圧縮機保護の為、運転開始12時間以上前からクランクヒートに通電してください。
- 加熱運転時は運転停止後、最大1分間の残留運転を行います。
- 冷媒配管の()寸法は現地での作業の有効寸法を示します。
機器出荷時は()内寸法より100~150mm程度長くなります。
- 室内機から室外機までの冷媒配管工事は貴社にて施工願います。
- ブロウアウト時のファンローターインバータボックスへの配線作業については、配線部材も含めて貴社にてご用意ください。
- インバータ等の電気部品の周囲に油分を含んだ空気が存在すると、火災の原因になり兼ねませんので周囲環境にご配慮ください。

工場用ゾーン空調機(室内機)追加冷媒量: 8.3kg

*特記事項				配管径表	A	液側	φ19.05	07付	品名	空冷直膨式 工場用ゾーン空調機				御得意先	殿	
					B	ガス側	φ31.75	07付		CRS2-10200HPSE (コイルユニット)				納入先		殿
					C	ドレ排水口	R1 1/4	(SUS)		営業確認	照査	検図	作成	図面番号		
△	.	.							単位	尺度	木村工機株式会社					
△	.	.						mm	1/35							
△	.	.														